

平成 27 年第 3 回小松市議会定例会質問一覧

(6 月 8 日 1 番 ～ 8 番 ・ 6 月 9 日 9 番 ～ 15 番)

※ 6 月 8 日

No. 1

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
1	○		南藤 陽一	<p>1. 企業誘致について</p> <p>(1) 小松市と加賀市の連携</p> <p>(2) 企業誘致の考え方</p> <p>(3) 今後の産業団地造成の考え方</p>
2		○	宮橋 勝栄	<p>1. 加賀地域連携推進会議について</p> <p>(1) これまでの取り組みと成果</p> <p>(2) オール加賀宣言に基づく今後の取り組み</p> <p>(3) 石川中央都市圏の影響</p> <p>2. 未来へつなぐふるさとこまつに恋する条例について</p> <p>(1) 条例を制定するに至った背景と目的</p> <p>(2) 条例の名称と条文の内容</p> <p>(3) 条例はこれからの施策にどのように活かされるのか</p>
3		○	井田 秀喜	<p>1. 地域経済分析システム (RESAS (リーサス)) の活用について</p> <p>(1) 供用開始にあたり本市の取り組みは</p> <p>(2) 活用方法</p> <p>(3) 今後の展開</p> <p>2. 環境王国こまつについて</p> <p>(1) 現在の状況は</p> <p>(2) 今後の展開</p>

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
4		○	木下 裕介	1. 子育て支援について (1) 児童の放課後の環境等について 2. 18歳選挙権について (1) 若者世代の投票率向上について (2) 主権者教育について 3. 消防団について (1) 消防団OBの活用等について
5	○		新田 寛之	1. 移転跡地の活用について (1) 安宅新町地区について (2) 下牧町地区について
6		○	吉村 範明	1. 第4子以上の多子家庭への表彰制度創設について (1) 出産、子育てしやすいまちとしてのこれまでの取り組みについて (2) 人口減少を受けての今後の取り組みについて 2. 学校教育で第一次産業への理解度をもっと高めるべきではないか (1) 小中学校の教科と領域、そして時間数について (2) 子ども達の進路指導の現状と今後について
7		○	浅村 起嘉	1. 未来を拓く小松市創造的ものづくり振興条例について (1) 条例のねらいは (2) 伝統的ものづくりと創造的ものづくりとは (3) 役割については 2. 教科書採択について (1) 小松市単独採択の経緯は (2) これから採択に向けては 3. イノシシの被害について (1) 小松市の状況は (2) 横谷のミズバショウについて

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
8		○	吉本慎太郎	<p>1. 「オール加賀」のこれから</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 北陸新幹線金沢開業後の加賀地域における波及効果は (プラス・マイナス両面で)(2) 「連携中枢都市圏」を目指す金沢市(3) 現状と今後の取り組み(4) 「オール加賀」連携と補完の強化を(5) 「オール加賀」市民参加型の意見交換会を <p>2. 公立4年制大学設立に向けて</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 設立までのスケジュール(2) 小松短大の現状（就職率、新入生の推移）(3) 4年制移行に向けて魅力的なカリキュラムを(4) 小松駅南ブロック複合施設内のキャンパス設置(5) 社会人入試制度の導入

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
9	○		高野 哲郎	1. 空き家活用の活性化に向けて (1) 現在の取り組みについて (2) 官・民の連携強化について
10	○		片山瞬次郎	1. スマートシティや予防先進都市の考え方について (1) 共創の視点からのスマートシティに関する市長の考え方 (2) 予防先進部の設置と今後の展開 2. フリースクールの義務教育での位置づけ 3. 未来を拓く小松市創造的ものづくり振興条例について (1) 新たな発想により新たな価値を生み出す施策とは (2) 伝統ものづくりに係る環境整備について (3) 製品の販売及びプロデュースに関わる者の支援とは 4. 少子化対策の軸足をどこに置くか (1) 子育て支援の学童クラブの児童数の増加と対応 (2) 少子化の総合的支援に結婚支援も大切 (3) 今後の政策で特に力点をおく政策は 5. 空き家対策の強化を (1) 空家対策特別措置法と当市の空き家管理条例 (2) 特定空家等と認定 (3) 今後どのように対応していくのか
11	○		出戸 清克	1. 企業誘致の取り組みについて (1) 新規の工業・産業団地の計画は (2) 誘致担当部署とメンバー 2. 地方創生について (1) 地方版総合戦略の策定と施策

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
12		○	二木 攻	1. 木場潟の水質浄化等への取り組み状況について (1) 水質浄化強化 (2) 水質改善調査 (3) 周辺自然環境調査 2. 木場潟における活動団体について (1) 活動団体の状況 (2) 支援状況について
13	○		宮川 吉男	1. 公職選挙法改正案について (1) 改正内容 (2) 若年層に対する啓発 2. 手取川濁水について (1) 現在の状況 (2) 今後の対策
14		○	川崎 順次	1. 新ごみ処理施設について (1) 適切な入札であったか (2) ごみの減量化に向け有料化もあるのか (3) 今後の取り組みと産廃について 2. 木場潟公園の整備について (1) 全国植樹祭が終わって、今後の木場潟公園について (2) ドッグランについて 3. 犬・猫の殺処分0（ゼロ）を目指して (1) 殺処分0（ゼロ）条例の制定について (2) 動物（犬、猫）ふれあいセンターの建設について（整備） 4. 企業誘致について (1) 新たな担当部長の意気込みを聞く

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
15	○		橋本 米子	<p>1. 憲法をこわす安全保障法制関連法案に関して</p> <p>(1) 小松の若者の命にかかわる問題について</p> <p>2. 小松市教育委員会の教科書採択について</p> <p>(1) なぜ、県に単独の採択地区にと申請されたのか</p> <p>(2) 市民・現場教師の声が反映される選定委員会を求める</p> <p>(3) 教科書展示会の設置について</p> <p>3. 安宅漁港について</p> <p>(1) 右岸の導流堤に設置してある水銀灯の早期の修復を</p>